



ご挨拶

第28回日本産婦人科・新生児血液学会
学術集会会長 鮫島 浩

新緑の青葉が繁れる季節を迎え、会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第28回日本産婦人科・新生児血液学会学術集会を6月15日(金)、16日(土)の2日間の日程で宮崎市の「シーガイアコンベンションセンター」で開催いたします。前回、池ノ上教授の2003年学術集会以来15年ぶりの宮崎での開催となります。

今回の学術集会ではテーマを「DICを考える」としました。産科DICスコアが考案され利用開始からすでに30年以上が経過しました。そこで産科および最近改定された新生児DICスコアを中心に臨床での応用、利用状況、また最近のDIC治療についてワークショップを企画し検討いたします。

教育講演では産科から「羊水塞栓症の病態と管理」、小児科から「新生児期にみられる一過性骨髄異常増殖症の病因・病態・診断・管理」、さらに産科病理から「胎盤病理と血液凝固」と幅広い分野からの講演を行います。一般演題には39題もの応募をいただき感謝申し上げます。

本学会からの初企画としまして一般演題のうち優秀演題賞候補演題6題を選出し、学会1日目に発表、討論を行います。会員の皆様の自由で活発な討論をしていただき理解と親交を深めていただければ幸いです。

初夏の宮崎において医局員総出でアットホームな学会を目指し鋭意準備しております。クールビズ、ノーネクタイでの多くの会員の皆様のご参加、心よりお待ちしております。

第28回日本産婦人科・新生児血液学会 ご案内

会期：平成30年6月15日（金）・16日（土）

会場：シーガイアコンベンションセンター
（フェニックス・シーガイア・リゾート内）
〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山

学術集会会長：鮫島 浩（Hiroshi SAMESHIMA）
宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座
産婦人科学分野主任教授

HP：<http://www.jsognh.jp/scientific/provision.php>

第28回日本産婦人科・新生児血液学会学術集会事務局

宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野
〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200
TEL：0985-85-0988

運営事務局：(株)MA コンベンションコンサルティング
〒102-0083 東京都千代田区麴町4-7
麴町パークサイドビル402
TEL：03-5275-1191 FAX：03-5275-1192
E-mail：jsognh28@macc.jp

会場へのアクセス

■学会：シーガイアコンベンションセンター

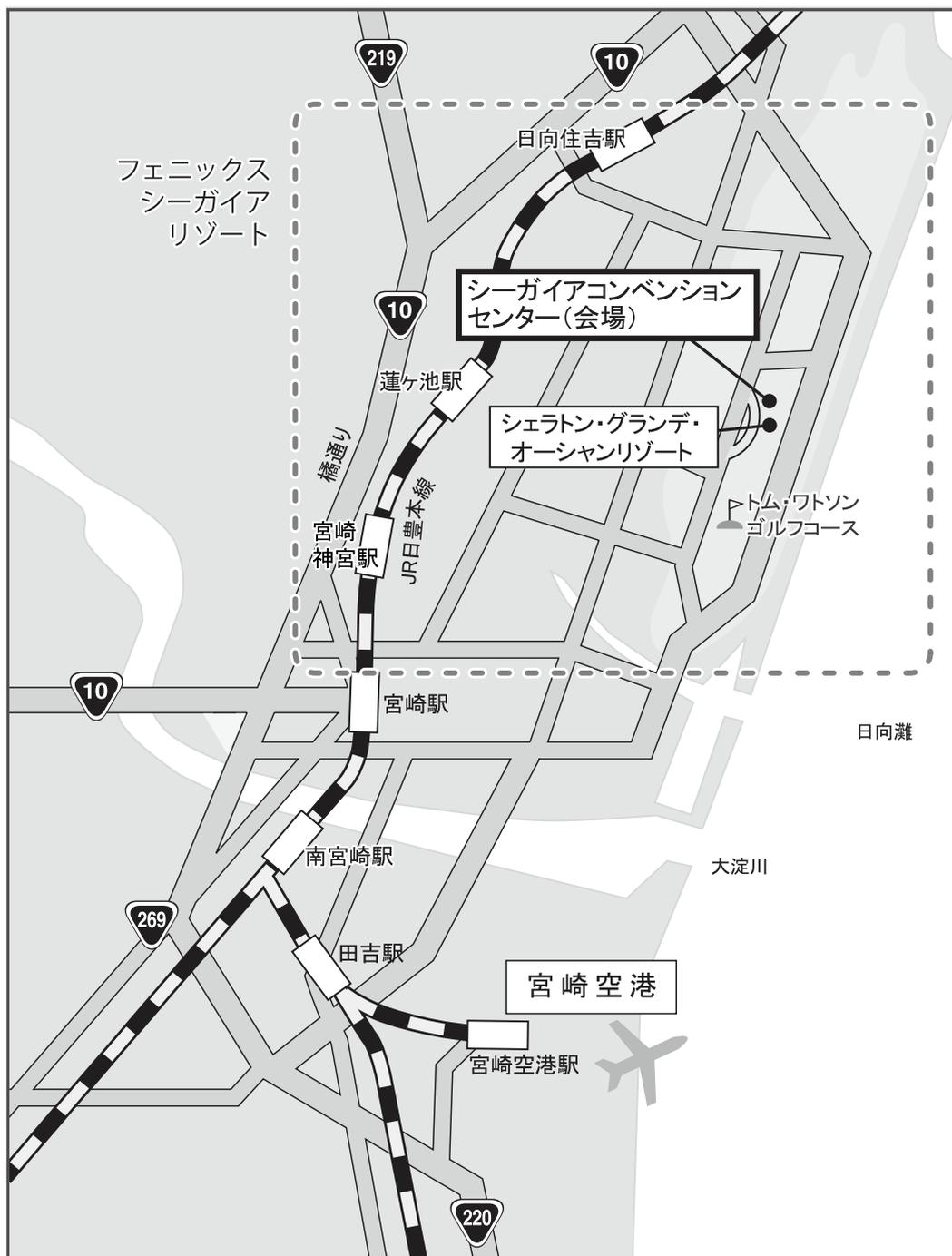
第1会場：樹葉 第2会場：瑞洋 懇親会場：天瑞

フェニックス・シーガイア・リゾート

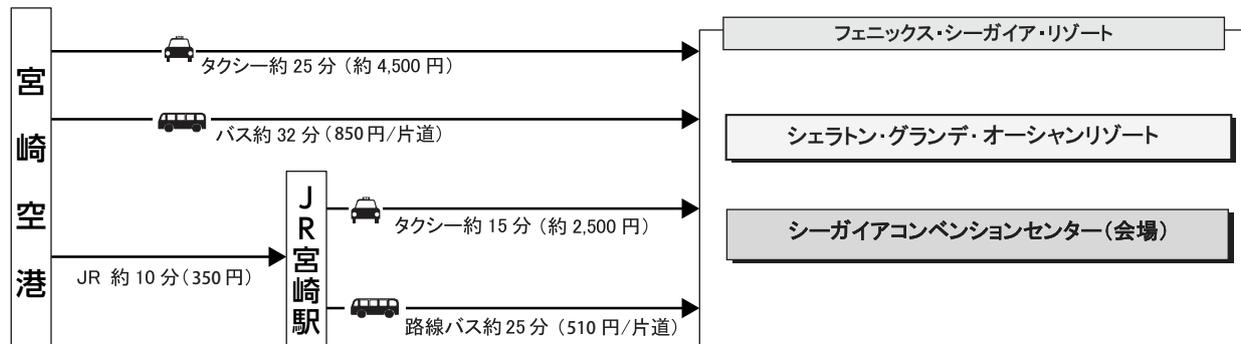
〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山

TEL：0985-21-1111（大代表） <http://www.seagaia.co.jp/>

■会場周辺図



■アクセス

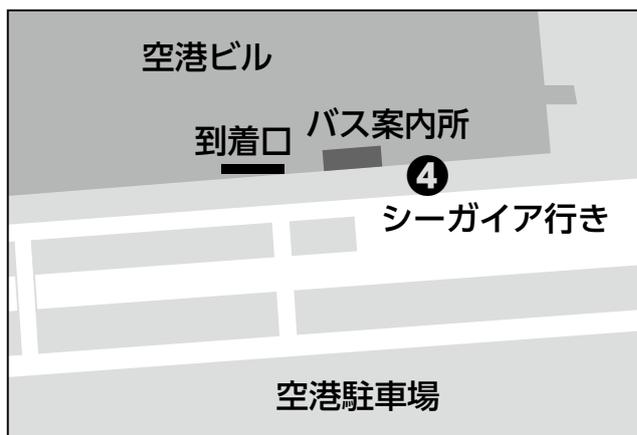


■宮崎空港—シーガイア（シェラトン）間 宮崎交通バス時刻表

※空港から会場直通バスは、土日祝日のみの運行になります。
 平日のご移動につきましては、直通バス以外でのご移動となります。
 予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

宮崎空港 発	シェラトン 着	シェラトン 発	宮崎空港 着
10 : 00	10 : 25	9 : 25	9 : 49
12 : 30	12 : 55	11 : 40	12 : 04
14 : 45	15 : 10	13 : 35	13 : 59
16 : 40	17 : 05	15 : 35	15 : 59
18 : 10	18 : 37	17 : 15	17 : 41

■宮崎空港バス乗り場

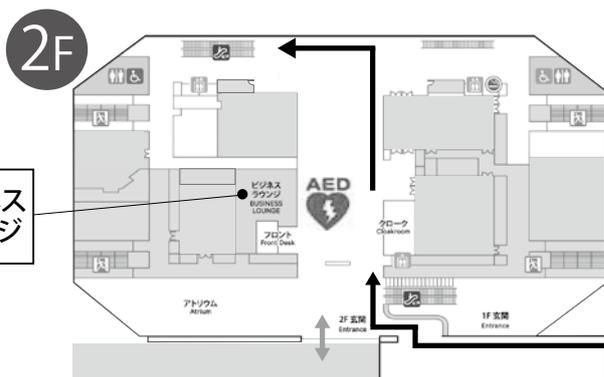
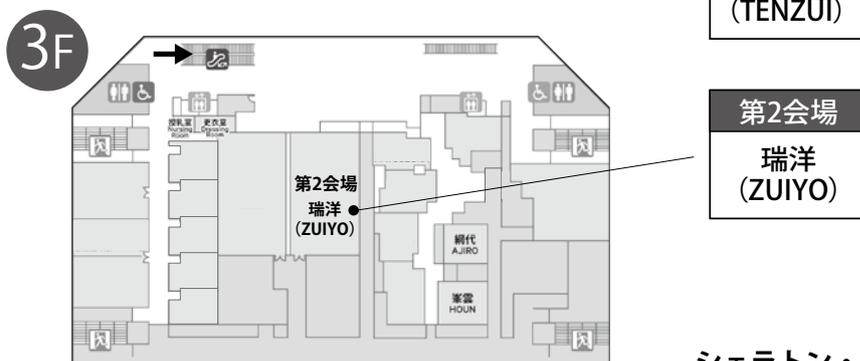
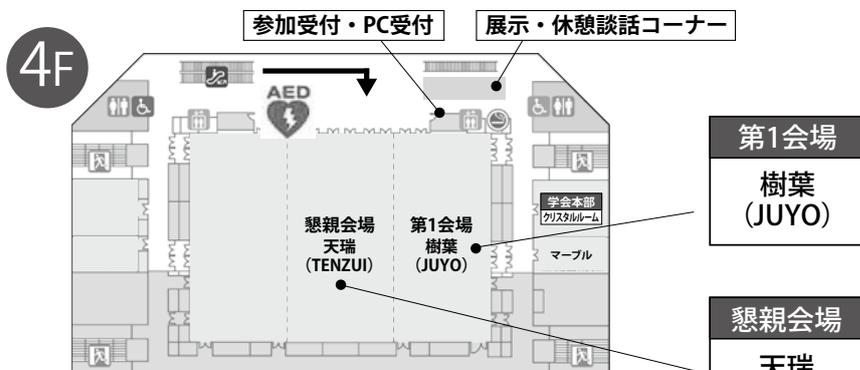


■宮崎駅—シーガイア（シェラトン）間 宮崎交通バス

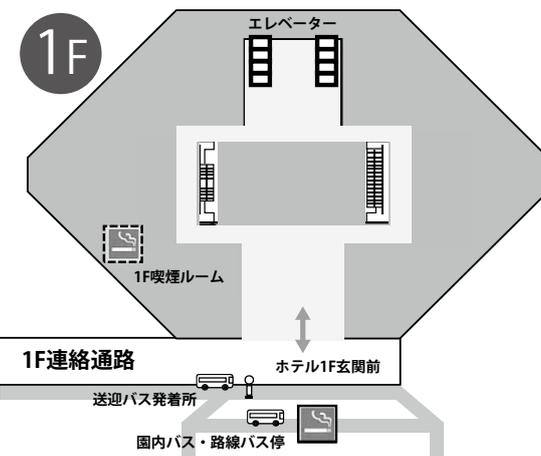
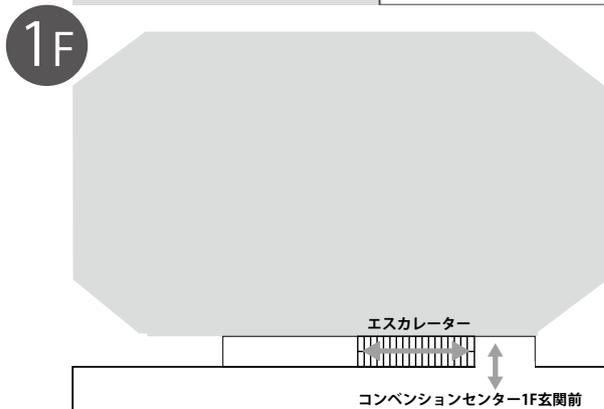
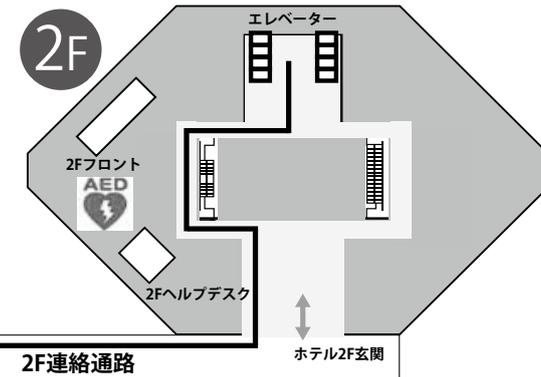
毎時1本運行。詳しくは会場HPにてご確認ください。

会場のご案内

シーガイアコンベンションセンター



シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート



参加者の皆様へ

【参加受付】

受付日時：6月15日（金） 8：30～18：00
6月16日（土） 8：00～13：00

受付場所：シーガイアコンベンションセンター 4F

学会参加については、クールビズを推奨いたします。ノーネクタイでお越しください。（学会運営スタッフ、共催企業関係者も同様とさせていただきます。）

COOLBIZ

【参加費】

会員・非会員	12,000円
初期研修医 医学部学生 医療技術者（助産師、看護師、 臨床検査技師など）	無 料

【参加証】

所属・氏名をご記入の上、会場では必ずご着用下さい。（学生の方は、当日学生証をご提示下さい。）

【抄録集】

学会員の方は、本号「学会抄録集」を忘れずご持参下さい。（会員の方で未着の場合は、当日学会デスクにお申し出下さい。）非学会員の方および学会員の方で抄録集を複数冊必要な場合は、当日受付にて1冊3,000円で販売致します。

【研修会シール・単位】

- 1) 日本産科婦人科学会専門医 研修出席証明
e 医学会カード (UMIN カード) を利用します。必ずご持参願います。
e 医学会カードの専用の読み取り端末（バーコードリーダー）を設置します。
裏面のバーコードを読み取ることで、参加履歴が自動的に収集されます。



e医学会カード(表面)

- 2) 日本産婦人科医会研修参加証
・日本産婦人科医会研修参加証：1日1枚配布
シールを発行いたします。受付にてお申し出ください。

3) 日本専門医機構 単位付与講習

対象プログラム受講で専門医機構の領域講習の単位が付与されます。入室時あるいは退出時に受付いたします。

産婦人科領域 (各) 1 単位

- ・ e 医学会カード (UMIN カード) で参加登録を行いますので必ずお持ちください。
- ・ ご出席の先生はご自身の責任で e 医学会カードで参加登録を行ってください。講習会場で e 医学会カードのバーコードを読み取ることで参加登録を行います。

対象プログラム：

教育講演 1	6 月 15 日 (金)	9:00 ~ 10:00
ワークショップ 1	6 月 15 日 (金)	16:30 ~ 18:10
教育講演 3	6 月 16 日 (土)	8:30 ~ 9:30

小児科領域

- ・ 対象プログラム受講で受講証の発行をいたします。

対象プログラム：

ワークショップ 2	6 月 16 日 (土)	10:20 ~ 11:50
-----------	--------------	---------------

【懇親会】 ※無料

日時： 6 月 15 日 (金) 18:30 ~ 20:30

会場：シーガイアコンベンションセンター 4F「天瑞」

【学会入会費】

年会費10,000円の納入、新規入会手続きについても当日学会デスクにて受け付けます。

【学会内での呼び出し】

各会場でのアナウンスおよびサイドスクリーンによる呼び出しは行いません。

【ご注意】

1. 会場内での携帯電話などはマナーモードに設定していただくか、電源をお切りください。
2. 講演・発表中の会場での写真・ビデオ撮影は固くお断りいたします。
3. 口演発表中などにおける質疑・討論は必ず座長の指示に従い、所属・氏名を告げてから手短かに発言して下さい。

【クローク】 ※貴重品やパソコンはお預かりできません。

シーガイアコンベンションセンター 常設クロークをご活用ください。

発表要項

【座長の皆様へ】

担当のセッション開始15分前までに、会場内前方の次座長席へお越しください。
進行および時間管理は座長に一任致します。時間厳守の上、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

【演者の皆様へ】

I. 発表方法

- (1) 発表形式は PC 発表です。
スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- (2) 会場へは、1. USB メモリ、2. CD-R、3. パソコン本体、以上1~3のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 講演開始30分前迄に PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC 持ち込みの方も、30分前迄に PC 受付へお越しください。
- (4) パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。
- (5) PC 受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮願います。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しください。
教育講演・ワークショップは、それぞれ講演時間と討論時間が異なります。事前にメールにてご連絡させていただいておりますが、ご不明の場合には学術集会事務局までお問い合わせください。
一般演題は、1 演題につき発表 7 分間、質疑応答 3 分間です。
優秀演題賞候補演題は、1 演題につき発表 7 分間、質疑応答 8 分間です。
*スライドの枚数に制限はありませんが、スケジュールが非常にタイトであるため、時間厳守をお願いいたします。

II. 発表データをお持ち込みの方へ

■ USB メモリ、または CD-R (RW 不可) をお持ち込みの方への注意事項

- (1) ソフトは、以下のものをご使用ください。
Windows 版 PowerPoint 2007/2010/2013/2016
※ Macintosh をご使用の方は、PC をお持ち込みください。
※ iPad 等タブレット PC は使用できません。
※ 動画ファイルをご使用の方は、PC をお持ち込みください。
- (2) フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
- (3) 画面の解像度は、XGA (1024×768) をお願いいたします。
- (4) CD-R (RW 不可) への書き込みは、ISO9660 方式をお使いください。
※ パケット方式ですと、会場 PC で読み込めない恐れがあります。

■ ノート PC をお持ち込みの方への注意事項

- (1) バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。
- (2) 画面の解像度は、XGA (1024×768) をお願いいたします。
- (3) PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※ PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。
- (4) プロジェクターとの接続ケーブル端子は、ミニ Dsub15 ピンです。
PC によっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。
※ 特に VAIO、MacBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- (5) スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
- (6) コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。
※ 内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

Ⅲ. 演題発表時の利益相反状態開示方法について

■開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず、開示する必要があります。開示に関しては、投稿規定細則にあります日本産科婦人科学会「利益相反に関する指針」運用細則によります。

■発表における開示方法

発表では学会 HP (<http://www.jsognh.jp/scientific/>) 掲載のひな型 (ppt)、あるいは下図に準じたスライドを呈した上で、利益相反状態の有無を述べてください。

第28回日本産婦人科・新生児血液学会 学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名: ●●●●
所 属: ●●●●大学 ●●●●科

私の今回の演題に関連して、
開示すべき利益相反状態はありません。

第28回日本産婦人科・新生児血液学会 学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名: ●●●●
所 属: ●●●●大学 ●●●●科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下の通りです。

役員・顧問職/寄付講座所属	○製薬株式会社
講演料など	□製薬株式会社
研究費/奨学寄付金	株式会社××ファーマ

第28回日本産婦人科・新生児血液学会 タイムスケジュール

第1日目 6月15日(金)			
シーガイアコンベンションセンター			
	第1会場(4F「樹葉」)	第2会場(3F「瑞洋」)	4F ホワイエ
8:30	受付開始		
8:55	開会の挨拶		
9:00~10:00	教育講演1 (P:産) 「羊水塞栓症の病態と管理」 座長: 鮫島 浩 演者: 金山 尚裕		
10:00~11:00	一般演題① 演題番号 1~6 座長: 前田 眞 細野 茂春	一般演題② 演題番号 7~12 座長: 森川 守 川口 千晴	
11:00~12:00	教育講演2 「新生児期にみられる一過性骨髄異常増殖症の病因・病態・診断・管理」 座長: 児玉 由紀 演者: 盛武 浩		
12:10~13:10	ランチョンセミナー1 共催: 旭化成ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ部 「産科DICに対する治療戦略」 座長: 池ノ上 克 演者: 小林 隆夫	ランチョンセミナー2 共催: バイオベラティブ・ ジャパン株式会社 「凝固因子異常症における診療連携」 座長: 白幡 聡 演者: 小林 正夫	
13:20~14:00	評議員会・総会		
14:00~15:30	優秀演題賞候補演題 演題番号 13~18 座長: 安達 知子 長 和俊		
15:30~16:30	一般演題③ 演題番号 19~24 座長: 杉浦 真弓 石黒 精	一般演題④ 演題番号 25~29 座長: 金井 誠 落合 正行	
16:30~18:10	ワークショップ1 (P:産) 「DICスコア見直しに関する検討」 座長: 板倉 敦夫 川越 靖之 演者: 竹田 善治 森川 守 二井 理文 松澤 聡史		
18:30~20:30	懇親会(4F「天瑞」)		

企業展示・休憩談話コーナー

第2日目 6月16日(土)		
シーガイアコンベンションセンター		
	第1会場(4F「樹葉」)	4F ホワイエ
8:00	受付開始	
8:30~9:30	教育講演3 (P:産) 「胎盤病理と血液凝固」 座長: 川越 靖之 演者: 佐藤勇一郎	
9:30~10:20	一般演題⑤ 演題番号 30~34 座長: 大井 豪一 北東 功	
10:20~11:50	ワークショップ2 (P:小) 「新生児とDIC」 座長: 徳久 琢也 児玉 由紀 演者: 木部 匡哉 川口 千晴 郷 勇人 園田 素史 小町 詩織 紀 愛美	企業展示・休憩談話コーナー
12:00~13:00	ランチョンセミナー3 共催: 一般社団法人日本血液製剤機構 「新生児・小児のDIC - 診断・治療の進め方 -」 座長: 児玉 由紀 演者: 長江 千愛	
13:10~14:00	一般演題⑥ 演題番号 35~39 座長: 渡辺 尚 松尾 陽子	
14:00	閉会の挨拶・ 最秀演題賞発表、表彰	

(表中敬称略)

※ (P:産): 日本専門医機構 産婦人科領域
(P:小): 日本専門医機構 小児科領域

■教育講演

教育講演1 第1日目 6月15日(金) 9:00~10:00 (P:産)

「羊水塞栓症の病態と管理」

S1-4

座長: 宮崎大学 産婦人科 主任教授 鮫島 浩
演者: 浜松医科大学 産婦人科 副学長/教授 金山 尚裕

教育講演2 第1日目 6月15日(金) 11:00~12:00

「新生児期にみられる一過性骨髄異常増殖症の病因・病態・診断・管理」

S5-6

座長: 宮崎大学 産婦人科 教授 児玉 由紀
演者: 宮崎大学 小児科 教授 盛武 浩

教育講演3 第2日目 6月16日(土) 8:30~9:30 (P:産)

「胎盤病理と血液凝固」

S7-8

座長: 宮崎大学 産婦人科 准教授 川越 靖之
演者: 宮崎大学附属病院 病理診断科 准教授 佐藤勇一郎

■ワークショップ

ワークショップ1 (P:産)

第1日目 6月15日(金) 16:30~18:10

テーマ: DIC スコア見直しに関する検討

座長: 順天堂大学 産婦人科 教授 板倉 敦夫
宮崎大学 産婦人科 准教授 川越 靖之

「産科 DIC スコアと基礎疾患・臨床経過のマッチング」

S9-10

演者: 総合母子保健センター愛育病院 産婦人科 胎児診断部長 竹田 善治

「産科 DIC スコア」を「検査項目」中心に再考する」

S11-12

演者: 北海道大学大学院医学研究院 産婦人科 准教授 森川 守

「産科 DIC スコアと輸血療法の関連」

S13-14

演者: 三重大学 産婦人科 助教 二井 理文

「治療開始スコアとしての産科 DIC スコアの有効性についての検討」 S15-16

演者： 宮崎大学 産婦人科 助教 松澤 聡史

ワークショップ2 (P：小)

第2日目 6月16日(土) 10:20~11:50

テーマ： 新生児とDIC

座長： 今給黎総合病院 新生児内科 部長 徳久 琢也
宮崎大学 産婦人科 教授 児玉 由紀

「当科で治療した極低出生体重児における DIC のデータ解析」 S17-18

演者： 鹿児島市立病院 総合周産期母子医療センター 新生児内科 木部 匡哉

「新生児 DIC の最近の話題」 S19-20

演者： 東大寺福祉療育病院 小児科 副院長 川口 千晴

「出生時の新生児 DIC の診断と治療」 S21-22

演者： 福島県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児部門 助教 郷 勇人

「新生児 HSV 関連血球貪食性リンパ組織球症 (HSV-HLH)
～病態と予後因子の検討～」 S23-24

演者： 九州大学大学院医学研究院 成長発達医学分野 園田 素史

「新生児 DIC 診断における旧基準と新基準の比較
遺伝子組換えトロンボモデュリン投与例での検討」 S25-26

演者： 聖マリアンナ医科大学病院 総合周産期母子医療センター 新生児科 助教 小町 詩織

「早産児における脳室内出血の背景因子の検討」 S27-28

演者： 宮崎大学 産婦人科 助教 紀 愛美

■ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1

第1日目 6月15日(金) 12:10~13:10

「産科DICに対する治療戦略」

座長： 宮崎大学 学長 池ノ上 克
演者： 浜松医療センター 名誉院長 小林 隆夫
共催： 旭化成ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ部

ランチョンセミナー2

第1日目 6月15日(金) 12:10~13:10 第2会場

「凝固因子異常症における診療連携」

座長： 産業医科大学 名誉教授/北九州八幡東病院 白幡 聡
演者： 広島大学 小児科 教授 小林 正夫
共催： バイオペラティブ・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー3

第2日目 6月16日(土) 12:00~13:00

「新生児・小児のDIC —診断・治療の進め方—」

座長： 宮崎大学 産婦人科 教授 児玉 由紀
演者： 聖マリアンナ医科大学病院 小児科 講師 長江 千愛
共催： 一般社団法人日本血液製剤機構

学術集会賛助リスト

本学術集会にあたり、下記各位よりご支援、ご協力をいただきました。
ここに記して、厚く御礼申し上げます。

<共 催>

旭化成ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ部
一般社団法人日本血液製剤機構
バイオベラティブ・ジャパン株式会社

<展 示>

大塚製薬株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

(50音順,平成30年5月16日現在)

■一般演題 6月15日(金) 10:00~16:30

6月16日(土) 9:30~10:20 13:10~14:00

シーガイアコン 第1会場 第2会場 : 演題番号 1-29
 ベンションセンター

シーガイアコン 第1会場 : 演題番号 30-39
 ベンションセンター

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
6月15日(金) 10:00~11:00 第1会場					
一般演題①					
座長: 前田 眞(みたき総合病院)、細野 茂春(日本大学)					
1	○	三重大学医学部附属病院	小高 紗季	常位胎盤早期剥離後に子宮型羊水塞栓症を合併した一例	2-3
2		産業医科大学	荒木 俊介	DPC データを用いた新生児 DIC の分析	S29-30
3	○	大和郡山病院	山尾 佳穂	本態性血小板血症を合併した卵巣嚢腫に対して腹腔鏡下卵巣嚢腫核出術を施行した1例	4-5
4		浜松医科大学	小田 智昭	羊水塞栓症における DIC プロファイルの解析	S31-32
5		弘前大学医学部附属病院	玉井 佳子	生後1か月未満に同種赤血球輸血を受けた児における抗赤血球抗体の検討【多施設共同研究】	S33-34
6		奈良県赤十字血液センター	高橋 幸博	仮死に伴う新生児 DIC の血小板指数 - 予後との関連についての解析 -	S35-36

6月15日(金) 10:00~11:00 第2会場					
一般演題②					
座長: 森川 守(北海道大学)、川口 千晴(東大寺福祉療育病院)					
7		浜松医療センター	丸山 享子	当院における緊急異型適合輸血の現状	S37-38
8	○	三重大学	奥村 亜純	フィブリノゲン遺伝子多型合併妊娠に対して妊娠初期から低用量アスピリンを予防的投与した1例	6-7
9	○	東京都立墨東病院	辻本 直哉	ピロリ菌除菌療法により血小板数を良好に維持できた特発性血小板減少性紫斑病合併妊娠の1例	8-9
10		久留米大学医学部小児科学教室	松尾 陽子	先天性第 X 因子欠乏症の1家系の周産期管理	S39-40
11		白河厚生総合病院	山田 美香	出生後早期における新生児末梢血と蘇生法の違いの検討	S41-42
12	○	聖マリアンナ医科大学病院	慶野 大	新生児白血病が原因と考えられる胎児水腫の1例	10-11

6月15日(金) 14:00~15:30 第1会場					
優秀演題賞候補演題					
座長: 安達 知子(愛育病院)、長 和俊(北海道大学)					
13		名古屋市立大学大学院医学研究科	吉原 紘行	ゲノムワイド関連解析を用いた産科抗リン脂質抗体症候群の新たな関連遺伝子の探索	S43-44
14		埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター	三澤 将大	産科大量出血における Thrombelastography を用いた DIC 評価とその有用性	S45-46
15		医療法人社団中林病院	中林 靖	硬膜外麻酔分娩における分娩時出血量の検討	S47-48
16	○	三重大学	島田 京子	妊娠中にサイトメガロウイルス (CMV) IgM 抗体が陽転した初感染妊婦の CMV IgM 抗体価	12-13
17		国立成育医療研究センター	甘利昭一郎	出生時から遷延する貧血と血小板減少症とを合併した Aicardi-Goutières 症候群 7 型の最重症例	S49-50
18	○	聖マリアンナ医科大学	置塩 英美	新生児における、赤血球製剤出庫および投与開始から、投与終了までの時間に関する検討	14-15

● 査読○の演題は、本誌後半の学会誌に原著／症例報告として内容が掲載されています。

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
6月15日(金) 15:30～16:30 第1会場					
一般演題③					
座長：杉浦 真弓(名古屋市立大学)、石黒 精(国立成育医療研究センター)					
19	○	信州大学医学部附属病院	甲木 哲也	妊娠中期に血球減少が出現し骨髓異形成症候群が疑われた1例	16-17
20		順天堂大学医学部	小熊 響子	妊娠中に深部静脈血栓症及び肺血栓症を合併した遺伝性血管性浮腫合併妊娠の一例	S51-52
21	○	聖マリアンナ医科大学	佐々木貴充	子宮頸癌患者における静脈血栓症に対するアピキサパンの使用経験	18-19
22		長崎大学	永田 典子	妊娠を契機に深部静脈血栓症を発症したAT-Ⅲ欠乏症の1例	S53-54
23	○	聖マリアンナ医科大学	伊東 祐順	抗HPA-4b抗体による新生児同種免疫性血小板減少症を呈した同胞例	20-21
24		福岡市立こども病院	金城 唯宗	一過性異常骨髓増殖症を合併したDown症候群における肝障害の進行と血清ケモカイン値の関連	S55-56

6月15日(金) 15:30～16:30 第2会場					
一般演題④					
座長：金井 誠(信州大学)、落合 正行(九州大学)					
25		名古屋市立西部医療センター	柴田 春香	不育症病態におけるMMP及びTIMPファミリーの存在と意義	S57-58
26		榊原記念病院	桂木 真司	Jr [®] 抗体による新生児の溶血性貧血	S59-60
27	○	東京都立墨東病院	齊藤 実穂	自己血新鮮凍結血漿で管理した低フィブリノゲン血症合併妊娠	22-23
28		九州大学病院	青木 香苗	胎児輸血を実施後に児由来赤血球の出現が遅延した抗Dによる胎児・新生児溶血性疾患の一例	S61-62
29		九州大学病院 総合周産期母子医療センター 新生児内科部門	安岡 和昭	生体肝移植を行った一過性骨髓異常増殖症の1例	S63-64

6月16日(土) 9:30～10:20 第1会場					
一般演題⑤					
座長：大井 豪一(近畿大学)、北東 功(聖マリアンナ医科大学)					
30		奈良県立医科大学附属病院	和田 拓也	アンチトロンビンⅢ欠乏症合併妊娠にアンチトロンビンガンマを用いた1例	S65-66
31		福島県立医科大学	大戸 齊	新しい乾式新鮮凍結血漿解凍機器	S67-68
32	○	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	梅沢陽太郎	当院における血友病保因者の母体と児の妊娠および周産期管理	24-25
33	○	大和高田市立病院	西岡 和弘	リトドリン塩酸塩使用にて溶血性貧血を認めた1例	26-27
34		大阪市立大学	中井 建策	無治療の慢性骨髓性白血病合併妊娠の1例	S69-70

6月16日(土) 13:10～14:00 第1会場					
一般演題⑥					
座長：渡辺 尚(芳賀赤十字病院)、松尾 陽子(久留米大学)					
35	○	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	砂田 美希	軽症の新生児ヘモクロマトーシスが疑われた一例	28-29
36		太田総合病院附属太田西ノ内病院	加登 翔太	胎児脳室拡大と新生児無呼吸発作を呈した非遺伝性プロテインC欠乏症の1例	S71-72
37	○	北海道社会事業協会帯広病院	梅本 美菜	Bakri [®] バルーンの前置胎盤・低置胎盤帝王切開症例における予防的止血効果の検討	30-31
38	○	新宮市立医療センター	石丸 将之	当院で行っている緊急時新鮮血輸血システム	32-33
39	○	札幌医科大学産婦人科学講座 / 北海道社会事業協会小樽病院	黒田 敬史	癒着胎盤症例の帝王切開術における総腸骨動脈バルーン閉塞術の有用性	34-35